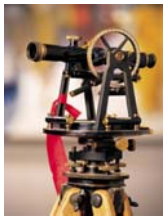
2012年度

環境活動レポート

（対象期間：2012年5月～2013年4月）

2013 年 11 月 22 日 発 行
2014 年 1 月 10 日 改 定

株式会社　大地



ごあいさつ

当社は、「地域に根ざし、事業を通じて地域社会の発展に貢献する」を企業理念に掲げ、測量、設計、不動産業をトータルサポートする企業です。昭和63年創立以来、多くのお客様からの絶大な信頼とご支援を賜りながら着実な経営を営み、お陰様で25年を迎えました。

この度、当社は、エコアクション21に基づく環境経営システムを構築し運用開始することによって地球環境に優しい企業として、新たな一歩を踏み出しました。

これを全社員に周知徹底し、環境意識を高め、継続的に環境負荷の低減に取り組んでいくことを宣言します。

環　境　方　針

当社は、測量・設計・不動産業を主とする事業活動において、環境負荷の低減を図るために 全社一丸となって、自主的・積極的に環境への取組を推進します。

1．　環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

2．　二酸化炭素排出量の削減を推進します（電気、ガソリン）。

3．　廃棄物排出量の削減及び廃棄物の再生利用を推進します。

4．　グリーン購入を推進します。

5．　環境に配慮した測量設計、不動産業を行います。

6．　水道水使用量の削減を推進します。

7．　本方針を全従業員に周知徹底します。

制定日：　2012 年 5 月 31 日
改定日：　2014 年 1 月 8 日

株式会社　大地
代表取締役社長
音田　誠二

取組の対象組織・活動

□組織の概要

（１） 名称及び代表者名
株式会社　大地
代表取締役社長　音田　誠二

（２） 所在地
本　社　　〒656-2131　兵庫県淡路市志筑3318番1

（３） 環境管理責任者及び担当者の氏名と連絡先
責任者　　専務取締役　住谷　公盛
担当者　　測量部　　山内　基晴(mail:m.yamauchi@daichi3.com)
TEL：0799-62-3496　FAX：0799-62-3787

（４） 事業内容
建設事業に係る測量・設計業並びに不動産業
　測量・設計部門：公共測量・地上測量・用地測量・開発許可申請

　不動産部門：不動産の売買・賃貸・仲介・斡旋・管理
　　不動産活用に関する総合コンサルタント

（５） 事業の規模
売上金額　　105百万円（平成24年度実績）

	本社
従業員	8名
延べ床面積	146㎡

（６） 事業年度　　5月～翌年4月

□認証・登録の対象範囲

登録組織名：　　株式会社　大地
対象事業所：　　本社

活　動：　　建設事業に係る測量・設計業並びに不動産業

対象外：　　なし

□アクセス

□主な環境負荷の実績

項　目	単位	2011年度 基準年度	2012年度 実績	
二酸化炭素排出量	kg-CO2	19,763	19,006	
電力	ｋWh	18,135	16,968	
ガソリン	L	6,083	5,914	
廃棄物排出量	トン	0.288	0.263	
一般廃棄物	トン	0.288	0.263	
産業廃棄物	トン	発生実績なし	発生実績なし	
総排水量	m^3	140	137	
化学物質	kg	当社の事業では、化学物質は使用しない。		

□環境目標及びその実績

（１）環境目標

項目 ＼ 年度		2011年度 基準年度	2012年度	2013年度	2014年度
Ⅰ．二酸化炭素 排出量合計					
	kg-CO2	19,763	19,565	19,366	19,170
			△１％	△２％	△３％
電力使用量削減	kWh	18,135	17,954	17,772	17591
	kg-CO2	5,640	5,583	5,527	5470
	対基準		△１％	△２％	△３％
ガソリン 使用量削減	L	6,083	6,022	5,961	5,901
	kg-CO2	14,123	13,982	13,839	13,699
	対基準		△１％	△２％	△３％
Ⅱ．廃棄物排出量	トン	0.288	0.285	0.282	0.279
	対基準		△１％	△２％	△３％
一般廃棄物	トン	0.288	0.285	0.282	0.279
	対基準		△１％	△２％	△３％
産業廃棄物	トン	発生実績なし			
	対基準				
Ⅲ．水使用量 削減	m^3	140	138.6	137.2	135.8
	対基準		△１％	△２％	△３％
Ⅳ.グリーン購入	商品 対基準	実績不明	実態調査	調査結果に 基づき計画	調査結果に 基づき計画
Ⅴ.環境に配慮した 測量設計	対象 項目	実績不明	実態調査	全件数	全件数
Ⅵ.環境に配慮した 不動産業	対象 項目	実績不明	実態調査	全件数	全件数

注１）　電力の二酸化炭素排出係数は、２０１０年度関西電力公表の
０．３１１kg-CO2/ｋＷｈを使用。

（２）2012年度（2012/5～2013/4）の実績

項目	年度	基準 2011年度	2012年度実績（2012年5月～2013年4月） 目標	実績	達成度	評価
Ⅰ．二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	19,763	19,565	19,007	103%	○
	対基準		△１%	△3.8%		
電力使用量削減	kWh	18,135	17,953	16,968	106%	○
	kg-CO2	5,640	5,583	5,277		
	対基準		△１%	△6.4%		
ガソリン使用量削減	L	6,083	6,022	5,914	102%	○
	kg-CO2	14,125	13,983	13,732		
	対基準		△１%	△2.8%		
Ⅱ．廃棄物排出量		0.288	0.285	0.280	102%	○
	対基準		△１%	△2.8%		
一般廃棄物削減	トン	0.288	0.285	0.263	109%	○
	対基準		△１%	△8.7%		
循環資源	トン	実績不明	実態調査	0.017		―
	対基準					
産業廃棄物削減	トン	実績無し	実績無し			―
	対基準					
Ⅲ．水使用量削減	m^3	140	138	137	102%	○
	対基準		△１%	△2.1		
Ⅳ.グリーン購入	商品	実績不明	実態調査	39品目		―
	対基準					
Ⅴ.環境に配慮した測量設計	対象	実績不明	実態調査	活動実績無し	0%	×
	件数					
Ⅵ.環境に配慮した不動産業	対象	実績不明	実態調査	活動実績無し	0%	×
	件数					

注)評価欄にて、○：達成、△：やや未達成、×：未達成

□環境活動の取り組み計画と評価

◎よくできた　○まずまずできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評　価（結果と今後の方向）
電力使用量の削減		（目標達成）
・空調温度の適正化（冷房28℃暖房20℃）	△	一部でクールビズも導入したが、もっと多くの工夫が必要であったため、次回に向け対策を考える。
・空調設備の節電化	△	ｻｰｷｭﾚｰﾀの導入を検討してたが導入には至らなかった。
・不要照明の消灯	◎	トイレの換気扇、不要照明の消灯を徹底する。
ガソリン使用量の削減		（目標達成）
・不要なアイドリングストップ	△	もっと意識をしエコドライブを実行する。
・急加速・急停車の防止	○	普段より安全運転に注意しているのでまずまずできた。
・効率的な移動	○	もっと無駄を省く計画性が必要と思われる。 今後も一層積極的な取り組みを実施する。
一般廃棄物の削減		（目標達成）
・ごみの圧縮・減量	○	発生したごみは可能な限り、圧縮・減量している
・分別の徹底	◎	分別しやすい容器の購入を検討する。
・正確な計量	○	正確な量を把握しながら、削減に努める。
水道水使用量の削減		（目標未達成）
・節水の周知徹底	○	節水の呼びかけにより達成できたが、徹底をはかる。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	簡単なポスター等を掲示した結果、意識が向上した。
・駐車場の芝生の水やり	△	より多くの工夫ができるようにする。
グリーン購入の推進		（実態調査中）
・事務用品の購入対象品目調査	○	月々の購入物のリストアップを継続する。
・事務用品の購入比率調査	○	対象品目と金額のデーターを収集している。
・来年度以降の目標設定	○	実態調査を継続し、早めに形態を固める。
環境に配慮した測量・設計		（目標未達成）
・発注者にデジタル化・PDF化を提案。	×	発注者へのデジタル化の提案、自社の成果品のデジタル化、測量時の伐採に該当する活動実績は無かったが継続して目標の達成に努める。
・自社の成果品控えをデジタル化する。	△	
・測量時の伐採は最少限に努める。	×	
環境に配慮した不動産業		（目標未達成）
・保管書類のデジタル化・PDF化。	△	デジタル化の比率を高めていく。
・自社物件の設計時、環境に配慮した材料使用の提言。	×	該当案件が無かったが、環境に配慮した使用材料について把握するようにする。

□環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	遵守する事項	遵守評価
測量法	公共測量作業規程、公共測量作業規定準則の遵守	遵守
廃棄物処理法	一般廃棄物の適正処理	遵守
家電リサイクル法	廃家電の適正処理（小売業者への引渡し義務）	遵守
自動車 リサイクル法	廃棄自動車の適正処理（自治体に登録された引取業者への引渡し、リサイクル料金の支払い）	遵守
資源有効利用促進 法（リサイクル法）	廃パソコンの適正処理（引取業者への引渡し、回収、 リサイクル料金の支払い）	遵守
消防法	・消火設備､警報設備等の設置及び点検、維持義務	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていることを確認しました。なお、環境法規制等への違反、訴訟、環境上の苦情等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

試行運用期間を終えて、一年間を過ぎましたが社内全体の環境活動への関心も維持できていると思います。今後も環境への取り組みを継続的に推進し、目標が達成された項目についても更なる見直しを行い実践していきたいと思います。

全体的には、非常に厳しい経済状況の中、投資をなるべく抑えて、目標を設定して取り組めたことは、非常に評価できると考えます。

株式会社　大地
代表取締役
音田　誠二

□環境活動の紹介

〈淡路島公園清掃活動〉

〈淡路島公園清掃活動〉